

herbicide-resistant weeds to ALS inhibitors. Online <http://www.weedscience.com>. 8/4/2020.

Uchino, A. *et al.* 2007. Molecular basis of diverse responses to acetolactate synthase-inhibiting herbicides in sulfonylurea-resistant biotypes of

Schoenoplectus juncooides. Weed Biology and Management 7, 89-96.

Uchino, A. and H. Watanabe 2002. Mutations in the acetolactate synthase genes of sulfonylurea-resistant biotypes of *Lindernia* spp. Weed Biology and Management 2, 104-109.

古原洋ら 2011. 雑草モノグラフ 7. ミズアオイ (*Monochoria korsakowii* Regal et Maack) . 雑草研究 56, 166-181.

汪光熙・草薙得一 1996. アジア産ミズアオイ属植物の細胞分類学的解析. 植物分類, 地理 47, 105-111.

田畑の草種

水葵 (ミズアオイ)

(公財)日本植物調節剤研究協会
兵庫試験地 須藤 健一

ミズアオイ科ミズアオイ属の抽水～湿生の一年草。池沼、河川、水路や水田などに生育する。かつては全国の低湿地に普通であったが、湿地開発や除草剤の使用などで激減し、最近では北日本で多く見かけるが西日本ではまれに。自治体によっては絶滅危惧種に指定されているところも。

背丈は 30cm から 70cm。イネが植えられた田では稲の丈を超えることもある。花期は 7 月から 10 月。花茎は立ち上がり葉より上に総状花序がつく。花色は青紫色。

日本在来で万葉の時代から利用されてきた。古事記や日本書紀、万葉集に「水葱」という野菜として食べられていたことが記されている。しかし味は良くはなく、低廉な野菜であったようである。万葉集に長意吉麻呂のこんな歌がある。

醬酢ひしすに蒜ひるつ搗つきかてて鯛願ふ 我れにな見えそ水葱なぎの羹あつもの

(巻 16)

自分は醬酢にニンニクを混ぜたタレで鯛を食べたいと思っ
ているのにそんな美味しくないミズアオイの汁なんかを見せる
んじゃない、と。

美味しくはないというが、宇治拾遺物語 巻第 2 では、清徳という高僧が空腹のあまり道端の田んぼに植えられてあった 3 町歩の水葱の葉や茎をむさぼるようにすべて食べてしまうという話がある。当時は水葱が田で栽培されていたようであるが、水葱だけが植えられていたのかイネの間に水葱が植えられていたのか。

一方で、清少納言は水葱に神聖さをみていた。枕草子の第 272 段、「神は」の中で「行幸などに、水葱の花の御輿にたてまつるなど、いとめでたし」と、神輿に飾る神聖な植物であったとも記す。

花序が葉の上に出て丈の大きなものを「水葱」といい、花が葉の上に出ない小さなものを「小水葱」と言った。小水葱は今のコナギである。他方、長い間「菜葱」とか「水葱」とか呼ばれてきたおおきなものは、おそらく江戸時代に入って、葉が徳川家の紋の基になった「二葉葵」に似ていたことから「葱」が「葵」に変わって「水葵」となったと考えるのはいかがだろうか。